

# フランスのクルーズ客船「ル・ソレアル」が鳥取港へ寄港！！

令和7年6月1日(日)、フランスのポナン社が運航する「ル・ソレアル」が鳥取港に寄港しました。昨年4月15日(月)以来、**3年連続3回目**の寄港です。

欧米を中心とした約200名の乗客は、和太鼓の演奏で出迎えを受け、鳥取砂丘、砂の美術館や、新たに企画された「牛ノ戸焼窯元」を探访するツアーを楽しみ、しゃんしゃん傘踊りによるお見送りを受け、伊根・宮津に向け出港しました。岸壁では、物販・染め和紙作り体験・麒麟獅子の披露に加え、高校生による物販通訳・書道体験・しゃんしゃん傘踊りのレクチャーなど、国際交流の推進も行いました。

## 3年連続3回目の鳥取港寄港！！



### ■ 歓迎イベント

勇壮な逢鷺(おうしゅう)太鼓でお出迎えのあと、鳥取県知事・鳥取市長による歓迎の挨拶を行いました。



逢鷺太鼓蓮が太鼓演奏で歓迎



知事による歓迎挨拶

## ■地元高校生による国際交流

鳥取西高等学校、鳥取商業高等学校、鳥取湖陵高等学校の生徒による物販通訳や書道体験などを通じて、国際交流を行いました。



物販通訳を行う高校生



乗客の氏名をカタカナで書く高校生

## ■寄港地ツアー

定番の鳥取砂丘・砂の美術館のほか、新たに設定された「牛ノ戸焼窯元」を探訪しました。



牛ノ戸焼の制作過程を食い入るように見る乗客



砂像鑑賞を楽しむ乗客

## ■お見送りイベント

出港時にはしゃんしゃん傘踊りでお見送りを行いました。



鳥取市観光協会連が傘踊りでお見送り



高校生(鳥取西高連)も傘踊りでお見送り